



後藤 健
(平政会)

平成24年度予算編成

質 財政運営の現状や問題点をどうとらえ、どのような基本方針を持って予算編成に向かうのか。さらなる齊藤カラーを前面に押し出した新たな事業展開を考えているか。

答 将来的に持続可能な財政運営を行えるよう今から備えておく必要がある、事務事業の必要性、緊急性、効果等を考慮し、統廃合や効率化に努めることとしている。また、「エネルギーのまち」を目指すとともに「健康」をキーワードに新たな事業展開の可能性の研究、地域の特徴を最大限に生かしたまちづくりを進めたい。

被災地の瓦れき処理に対する考え方

質 市長は新報道2001に出演し、「瓦れき処理なくして復興なし」と訴えた。さまざまな課題はあるが、瓦れき処理支援を積極的かつ速やかに行うべきと考えるが、いかがか。

答 本市でも支援を検討したが、放射性物質への安全確認がでず足踏み状態であった。支援を行う場合には県や関係団体等との連携が必要であり、また安全・安心確保のため市環境審議会に意見を聞くほか、放射線等についてのデータチェックを十分に行い、情報開示により市民の理解を得ながら検討を進めていきたい。

その他の質問事項

- 合併時の財政計画と合併特例債
- アーケード問題



佐田 紘八
(よねしろ会)

能代市の道の駅構想

質 能代商工会議所より22年10月に道の駅構想が提案されたが、能代市として立地場所も含めて今後どのように生かされていくのか。また、具体的な整備時期も知らせしてほしい。

答 同提案はにぎわい創出や産業振興に有効であり、現在、事務レベルの協議で能代東インターチェンジ周辺を適地として検討を進めている。整備には基本計画策定から3〜4年程度期間が見込まれるが、策定に当たっては市と民間による研究会で議論する必要がある。まずは年度内の研究会立ち上げを目標に進めたい。

庁舎整備

質 合併特例債期限延長に伴い、議場は文化財として旧淳二小グラウンドのけやき公園側に移築し、第4庁舎跡に七夕館を整備してどうか。庁舎完成年度は延期しても1年以内に。

答 議事堂については、まず議事堂として活用すべきかどうかを結論づける必要がある、次の段階で文化財として残すとなれば、提案についても可能性等を調査したい。七夕館は、第4庁舎跡地の利活用に関する検討項目の一つになるものと考えている。市民や職員の安全確保のためにも、できるだけ早期に庁舎整備を実現したい。

その他の質問事項

- 市職員の定員適正化計画
- 避難場所に指定された学校
- 各校の備蓄状況と今後の備蓄計画



野崎 信太
(市民連合)

市庁舎整備

質 議事堂をどうするかが庁舎整備最大のネック。議事堂をめぐる提案が変化し、庁舎整備を通す一本の哲学的な理念を感じない。市民は市長の議事堂に対する考えを一番知りたい。

答 庁舎整備に当たっては、当初から、市民や議会の意見を伺いながら計画を具体化したいと言っており、検討の中で、新たな選択肢が浮上してきた例もあるが、よりよいものをつくるため、議会と検討を重ねた結果と思っている。なお、議事堂に関しては、まず議事堂としての活用について結論づけることが必要である。

(仮称)イオン新能代ショッピングセンター

質 イオンは成長アジアへ資本を集中投入している。能代へ平成27年前後に新店出店することに対し、市は計画決定を強く申し入れた。ここまで翻弄されたのだから回答期限を区切ったか。

答 市としてイオン側に対し、早急に計画を決定するとともに逐次社内協議の状況を報告することを強く申し入れた。それに対し、イオン側から社内協議の状況をできるだけ早急に示すとの回答を得ていることから、現時点で回答期限については考えていない。

その他の質問事項

- 被災地の瓦れき処理
- 風力発電
- 教育現場における情報管理体制